



記者



「好奇心×言葉のチカラ×佐賀好き!」地域の“今”を届けます

朝、ポストに届く新聞や、毎日スマホで見るニュース…。そこには佐賀や世界で起きた「今」が詰まっています。その情報を集め、みんなに伝えているのが記者です。事件や事故の現場だけでなく、スポーツの感動、街の面白い人たち、おいしいグルメも紹介します。事実を正しく、分かりやすく届けるために、記者は毎日いろいろな場所へ駆けつけています。情報の向こう側にいる記者の世界をのぞいてみましょう!



このお仕事についたきっかけ

地元・佐賀でお世話になった人たちのために働きたいと思いました。中学、高校と放送部に入っていて、人に伝える仕事にあこがれていました。じっくりと取材ができることや情報を言葉の力で伝えることに、いつもワクワクしています。



記者ってどんなお仕事をしているの?

取材する



取材は「現場に行く」のが基本。自分で見て確かめたり、知っている人に話を聞いたりします。大切な言葉を聞き逃さないように、メモ帳やボイスレコーダーを使います。

写真を撮る



いい写真は、長い文章よりも現場の空気感を伝えます。撮られる人や背景にも気を配りながらカメラを構え、最高の一瞬を狙います。時には動画も撮影します。

記事を書く



取材した内容をまとめ、記事にします。難しいことや大切なことが、簡単に分かりやすく伝わるように工夫します。読む人の顔を思い浮かべながら文章を書きます。

チェックする



書き上げた記事は「デスク」(机じゃないよ!)と呼ばれるまとめ役が確認します。間違いがないか、もっと読みやすくないか、何度も話し合って整理します。

こんな人と働いています!

- 写真記者 ● 編集者 ● デザイナー
- ITエンジニア ● 印刷技術者 ● 営業職

こんなことも調べてみよう

- 記者の「ひみつ道具」って何?
- 記者に向いているのはどんな人?
- 新聞を作るのに、なぜ「ITエンジニア」「営業職」がいるの?

この会社に教えてもらったよ!

佐賀県のニュースを専門に届ける、たった一つの新聞社

かぶしきがいしゃ さがしんぶんしゃ
株式会社佐賀新聞社

佐賀県佐賀市天神3-2-23
TEL/0952-28-2111
創刊/1884年8月1日
従業員数/136名



佐賀新聞社

株式会社佐賀新聞社はこんな仕事をしています

ニュースを取材・記事にする

人と会う、AIやSNSを使うなどして、ニュースをすばやく見つけます。記者が地域や暮らしに関するさまざまな話題を取材し、記事を書きます。



新聞を編集する

届いた記事を新聞紙面に配置します。大きな見出しをつけたり、写真を並べたりして、みんなが読みやすいページを組み立てています。



ウェブやSNSで配信する

紙の新聞だけでなく、みんなのタブレットやスマホにもニュースを届けます。動画やSNS配信も使って、いつでもニュースが見られるようにします。



広告の企画や新聞販売をする

地元を盛り上げる広告を作ったり、新聞を皆さんの家に届ける販売店を手助けしたりします。地域の人とお店や企業をつなぐ大切なお仕事です。



楽しいイベントや子どもたちの応援も

佐賀県内を走る「さが桜マラソン」などスポーツの大会をサポートしたり、「子ども記者」の体験会を開いたりしています。ほかにも楽しい展覧会や、ためになるお話を聞く会の企画など、佐賀に住むみんなが笑顔になる活動に力を入れています。

